



安心・安全 支える



会場の警備／熱中症の対策



おそろいのユニホームを着て会場を駆け回る防犯委員や体育委員、消防団員たちの姿を目にした来場者も多かったはずですが。交通事故や熱中症、子どものケガなどを防ぐため、皆さんが盆踊りを楽しむ間、ずっと活動に当ってくれました。各団体のメンバーは日ごろから、地域のために活躍中

楽しかった！ 学区盆踊り



汗だく やぐら作り



裏方さんが奮闘

学区ふれあい盆踊り大会(8月5日)は、今年も大盛況でした。住民のつながりを育むための恒例のイベント。浴衣姿の踊り手や屋台を楽しみむ人でにぎわい、「夏の思い出の1ページになった」という子どもたちも多かったはず。日ごろ、地域のために活動する学区の各種団体や町内会、子ども会、学童保育所…。楽しかった盆踊り大会の舞台裏では、企画や準備、後片付けに走り回った「裏方さん」が大活躍してくれました。

多彩な屋台



当日の朝8時。東志賀小の校庭に「ヒーローたちが集結しました。汗びっしょりになり、櫓(やぐら)やテントを組み上げます。屋台の準備も大忙し。重たいジュースのケースを運び込み、顔を真っ赤にして、焼きそばやフランクフルトなどの仕

手作り看板会場彩る

天野美帆さん



「この素敵な看板、誰が作っているの？」と気になった人も多いはず。主任児童委員の天野さんです。「通りすがりの人も目立つ看板を」と、5日がかりで制作。「記念撮影をしている人を見ると頑張っ

て良かったって思います」と天野さん。込みを進めました。午後6時、いよいよ、スタートです。「みんなのために大勢の人が早くから準備をしてくれました」。開会式では、教頭先生が裏方さんの活躍を児童に紹介してくれました。女性の会が企画する練習会

の効果は絶大。今年も大きな踊り手の輪ができました。「みんな楽しそうで頑張ったかいがあった」と語るヒーローたち。翌朝、櫓やテントを片付け、校庭のごみを拾い、一大行事の盆踊りは幕を閉じました。

今月の題字

9月号は東志賀小4年の水谷さゆりさんの作品です。スーパースターを「この目で見た」という人も多いのでは？ 秋らしい題字をありがとございます！イラストの応募は編集部の鈴木まで(連絡先は裏面)

町の英雄 情報求む

学区の地域新聞「東志賀ヒーローズ」は、地元の明るい話題を大募集中です。情報提供をお願いします。お題のイラストもお寄せください。お問い合わせは編集部 鈴木龍司(アバン第1町内会長) ☎080(35502)3534

専用メールは、highashihighaherocom@gmail.com

電子版新聞
ここから！



これまでの地域紙「東志賀ヒーローズ」と「ささえあいたより」を読むことができます。

今秋もちごいち！

@兒子八幡社 11月19日(日)

昨年に続き、今秋も学区の「兒子八幡社」(志賀町)で、多世代が交流できるマルシェ『ちごいち』を開催します。前回は住民が、手作りの雑貨や編み物、お菓子の販売、おゆずり会や絵本の読み聞かせ、ゲームなど、多彩なブースを出店し、300人が来場しました。11月19日(日)10時~14時(少雨決行、荒天の場合は中止)。今年も出店者や子ども店員、大人スタッフを大募集します！



昨年、初開催し、盛況だった「ちごいち」

マルシェ出店者を募集

【応募資格】東志賀学区在住 または学区に縁のある方

【募集概要】全10区画。1区画の広さは2M×2M。出店料は各1000円。駐車場なし

【応募締切】10月13日(金)

※応募者多数の場合は選考。

【申し込み先】ちごいち有志の会の 監事・天野さん☎090(6766)9188、または支えあい事務局の谷口さん☎90(9128)2044

Eメールは、cosmos7435@gmail.com

※専用申し込みフォームは下の2次元コードから！



出店の概要は「ちら

「子ども店員」やってみよう！

『ちごいち』は、子どももお店(みせ)を出すことができます。自分(じぶん)の好きなものや、つくったものを売って『一日店長』(いちにち・てんちょう)になれます。そして、子ども駄菓子屋(だがしや)さんスタッフや、『ちごいち』のおてっぴいをしてくれる人も募集(ぼしゅう)しているのです。ぜひ、手をあげてみてくださいね。

子ども店員などをフォローしていたく、大人スタッフも募集中。親子での参加も大歓迎。問い合わせや申し込みは出店募集の宛先と同じです。

きりり ①

北陵中教員 山崎勇哉さん

ノックを打つ視線の先には、大切に思う生徒たちがいる。東志賀小の卒業生が所属する北陵中野球部の顧問を務めて5年目。今夏、県大会ベスト8に導いた。27歳の熱血漢。県大会出場は他校に移った先輩顧問の念願でもあった。「チームを離れた先生方にも、応援し続けてもらえる存在でありたい」。その一



県8強に導く「応援される人間」生徒と目指す

心で、生徒と向き合ってきた。指導では人間性の教育を重視する。自転車やくつのは並べ方。子どもたちに「応援されるべき人間になろうな」と伝えている。目標に向かって仲間と努力する。諦めない。予選の市総体。生徒は敗色濃厚の試合をひっくり返した。「今後の人生でもピンチは来る。『でも、大丈夫』と自ら考え、乗り越えていく自信がほしいと思う」。顧問のやりがいを感じた瞬間でもあった。野球部では東志賀ジュニアの卒団生が活躍している。保護者にはコーチも多い。「今の時代、地域で野球を教える環境は当たり前ではない。その土台があったからこそ野球部」と感謝する。

「子どもの前に立つ以上、生徒が『よし、自分も頑張ろう』と感じてくれる大人でいたい」。胸に秘めて、今日も、子どもたちが待つグラウンドに立つ。



次回の町掃除

十月七日(土)

次の健康つながり町掃除は10月7日(土)8時半、東志賀公園集合です。誰でも参加できます。雨天中止。予約不要。9月は兒子八幡社で、氏子総代さんと一緒に草刈りをしました(写真④)。

新コーナー

「きりり」誕生

地元で活躍する人に迫り、その思いを紹介する『きりり』は、「読んで元気になるコーナー」を目指し、不定期で掲載します。「こんな人がいるよ」という情報を、ぜひともお寄せください。